

令和7年度
さがみはら介護支援専門員の会
総 会

議 案 書

令和7年5月17日（土）
ZOOMによるオンライン・ミーティング
（相模原市立産業会館4階中研修室を拠点に）

議 題

- 第 1 号議案 令和 6 年度活動報告
- 第 2 号議案 令和 6 年度決算報告
- 第 3 号議案 令和 6 年度監査報告
- 第 4 号議案 令和 7 年度活動計画（案）
- 第 5 号議案 令和 7 年度予算計画（案）
- 第 6 号議案 役員の選出（案）

第 1 号議案 令和 6 年度活動報告

第 2 号議案 令和 6 年度決算報告

第 3 号議案 令和 6 年度監査報告

提案理由

令和 6 年度のさがみはら介護支援専門員の会における活動、
決算および監査報告を行なう。

第1号議案 令和6年度活動報告

活動状況

(敬称略)

1. 会員の派遣等

- (1) 一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会との連携
 - ・協力団体会員会長会議等への出席（黒沢）
- (2) 市の会議への参加
 - ・地域包括支援センター運営協議会（内藤）
 - ・相模原市認知症高齢者・障害者等徘徊 SOS ネットワーク連絡協議会（小池）
 - ・認知症疾患医療介護連携協議会（川崎）
 - ・認知症初期集中支援チーム等運営委員会（開催なし）
 - ・地域密着型サービス運営委員会（土田）
 - ・相模原市高齢者障害者虐待防止ネットワーク協議会（土田）
 - ・在宅医療・介護連携推進会議（土田）
 - ・相模原市難病対策地域協議会（加藤）
- (3) その他会議等への参加
 - ・さがみ居宅医療・介護研究会世話人（協力なし）
 - ・医療・介護連携推進事業連携調整会議（黒沢・土田・竹下・内山）

2. 総会

開催日：令和6年5月18日（土）13：30～16：00

会 場：ZOOMによるオンライン（相模原市立産業会館4階 中研修室を拠点に）

出席者：54名

第一部：定期総会

第二部：「令和6年度 介護保険制度改正をわかりやすく解説！
～ケアマネジャーなら押さえとくべきポイント～」

講師：（一社）神奈川県介護支援専門員協会

副理事長 松川竜也 氏

3. 委員会活動

- (1) 医療介護連携委員会（委員：内山 植田 渡部）

- ①医療・介護連携推進事業連携調整会議、意見交換会への参加

令和6年7月11日 連携調整会議（相模原市医師会会議室およびオンライン）

令和6年度医療・介護連携研修会及び介護支援専門員研修について、意見交換

令和6年10月3日 意見交換会（オンライン開催）

令和6年11月25日 意見交換会（オンライン開催）

令和7年2月6日 意見交換会（オンライン開催）

令和7年3月26日 連携調整会議（相模原市医師会会議室およびオンライン）

令和6年度研修報告、令和7年度研修計画について、意見交換

- ②医療・介護連携研修会への協力

令和6年11月12日（オンライン開催）・令和7年2月13日（集合開催）の医療・介護連携研修会について、企画立案および当日の運営に協力

※介護支援専門員専門資質向上事業（相模原市が相模原市医師会に委託）としての相模原市介護支援専門員研修会実施にあたり、研修計画提案や講師の調整などを行った。今年度もオンライン開催とし10回の現任研修会を実施した。

(2) 情報発信委員会(委員:加藤 松下 高橋 横山)

①機関紙の発行

- ・会報発行:第46号 令和6年10月
第47号 令和7年4月

②ホームページの運用 通年

ホームページ刷新

ブログの更新(活動予定等を随時記載)

(3) 制度改正・処遇改善委員会(委員:樋山 日高 武田 田中 鍛代 柳下)

①昨年に引き続き、相模原市内の施設、包括、居宅の介護支援専門員を対象に、「ケアマネジャー処遇改善のためのアンケート調査」を実施。

(R6年10月2日～R6年10月28日)

②集計した結果報告書を相模原市の行政へ提出。昨年同様、相模原市長に対面で「相模原市内介護支援専門員の課題解決に向けた要望書」として手渡すことが出来た。

(R6.12.3)

③提出した要望書について、福祉基盤課より対面にて回答を得ることが出来た。

(R7.3.28)

(4) ケアマネ業務支援・研修委員会(委員:高下 伊東 泉田 山本 黒沼)

①「介護予防支援及び介護予防マネジメント

利用契約・重要事項説明書・個人情報使用同意書」の作成
利用者、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター三者契約書等の
様式について検討し作成を行った。

②「ヤングケアラー」研修に向けて計画

神奈川県社会福祉協議会へ「ヤングケアラー」についての講師依頼をしている。
研修に向け日時、内容等の調整を行っている。

(5) ブロック編成委員会(委員:臼井)※役割を終えたため、解散する。

- ・昨年度総会での了承を受けて、会員に今年度所属ブロックの意向調査を実施。
- ・6ブロック体制から5ブロック体制への移行に伴う運営委員の振り分けを決定。
- ・会員あて、今年度所属ブロックについて周知。

4. ブロック会開催

- ・1ブロック(津久井、相模湖、城山、藤野、橋本、大沢、田名地区)

所属会員50名 定例会2回開催

第1回 R6年7月17日 19:00～20:30(zoom開催)

「制度改正から3ヶ月・・・みんなどうしている?座談会」

内容: R6年4月に介護保険制度改正がありましたが、改正の内容について、参加した皆様と疑問に思うこと、他の事業所の考えや、やり方を話し合いました。

第2回 R6年10月22日 19:00～20:30

1・2ブロック合同・全ブロック対象(zoom開催)

「ヤングケアラー 事例を通してつなげる先を一緒に学びませんか?」

内容: 二つの事例を通して、参加した皆様と「内容・問題点・つなげる先」などを一緒に考え、ケアラーズカフェ モンステラの代表の方にも参加していただき、研修会を行いました。

- ・ 2ブロック（上溝、横山、星が丘、光が丘地区）
 所属会員 21 名 定例会 1 回開催
 第 1 回 R6 年 10 月 22 日 19:00～20:30
 1・2ブロック合同・全ブロック対象（zoom 開催）
 「ヤングケアラー 事例を通してつなげる先を一緒に学びませんか？」
 内容：二つの事例を通して、参加した皆様と「内容・問題点・つなげる先」などを一緒に考え、ケアラーズカフェ モンステラの代表の方にも参加していただき、研修会を行いました。

- ・ 3ブロック（中央、小山、清新地区）
 所属会員 24 名 定例会 2 回開催
 第 1 回 「ヤングケアラーを知ろう」
 講師：認定特定非営利活動法人 Link・マネジメント 理事・事務局 木村 誠 氏
 内容：全ブロックの会員を対象。講演を通じ会員間の交流を促進した。
 第 2 回 3・4・5ブロック合同開催
 「訪問診療医師が話すケアマネに知って欲しいお看取りの実際」
 講師：さがみはら在宅クリニック 院長 西崎 久純 氏
 内容：全ブロックの会員を対象。講師との交流を通じ、新たな視点で訪問診療や看取りの知見を深めた。

- ・ 4ブロック（大野北、大野中地区）
 所属会員 12 名 定例会 2 回開催
 第 1 回 「糖尿病療養指導のコツ」
 内容：訪問看護 NORRO 渡部講師より講話
 第 2 回 3・4・5ブロック合同開催「訪問診療医が話すケアマネに知って欲しいお看取りの実際」
 内容：さがみはら在宅クリニック 西崎医院長より Zoom 研修

- ・ 5ブロック（大野南、東林地区）
 所属会員 35 名 定例会 2 回開催
 第 1 回 「ストレッチでメンテナンス」～
 内容：ストレッチポールを自分で身体をリセット
 第 2 回 3・4・5ブロック合同開催「訪問診療医が話すケアマネに知って欲しいお看取りの実際」
 内容：さがみはら在宅クリニック 西崎医院長より Zoom 研修

- ・ 6ブロック（麻溝、相模台、相武台、新磯地区）
 所属会員 36 名 定例会 3 回開催
 第 1 回 「本年度の 6 ブロック会について」
 内容：開催頻度、開催テーマ、ブロック運営委員選出方法 等
 第 2 回 「リフレクションの手法を用いた事例検討会を体験してみましょう！」
 内容：特定非営利活動法人 介護の会まつなみ 理事長 峯尾武巳先生
 第 3 回 「情報交換会」
 内容：情報交換会、6 ブロック運営委員選出について

5. 運営委員会

開催数：年12回 時間：19：00～21：00

- ① 令和6年 5月 18日（オンライン開催）※総会時に開催
- ② 令和6年 6月 6日（相模原市民会館・第2講習室）
- ③ 令和6年 7月 4日（オンライン開催）
- ④ 令和6年 8月 1日（オンライン開催）
- ⑤ 令和6年 9月 5日（オンライン開催）
- ⑥ 令和6年10月 3日（オンライン開催）
- ⑦ 令和6年11月 7日（オンライン開催）
- ⑧ 令和6年12月 5日（オンライン開催）
- ⑨ 令和7年 1月 10日（集合開催）
- ⑩ 令和7年 2月 6日（オンライン開催）
- ⑪ 令和7年 3月 6日（オンライン開催）
- ⑫ 令和7年 4月 3日（オンライン開催）

※開催前に代表、副代表、事務局担当にて事前打合せを実施。

第2号議案 令和6年度決算報告（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

収入の部

（単位：円）

項 目	予算額	決算額	差額	説 明			
繰越金	658,284	658,284	0				
会 費	360,000	360,000	0	@2,000	×	180	名
入会金	20,000	20,000	0	@1,000	×	20	名
雑収入	10	2,986	▲2,976	前年度前払い			
合 計	1,038,294	1,041,270	▲2,976				

支出の部

（単位：円）

項 目	予算額	決算額	差額	説 明			
ブロック活動費	180,000	92,510	△87,490	各ブロック活動費			
研修会費	205,000	0	△205,000	講師謝礼、会場費等			
通信費	170,000	85,630	△84,370	切手、メール便、HP 運営費等			
消耗品費	50,000	140	△49,860	事務用品、印刷代等			
会議費	250,000	138,045	△111,955	総会、運営委員会運営費、Zoom ライセンス料			
交通費	30,000	5,000	△25,000	県協会会議費参加交通費等			
手数料	550	1,595	▲1,045	残高証明発行手数料、印字サービス料等			
予備費	148,284	16,500	△131,784	臨時支出等充当準備金等			
合 計	1,033,834	339,420	△694,414				

令和6年度収入合計額 1,041,270 円

令和6年度支出合計額 339,420 円

次年度繰越金 701,850 円

第3号議案 令和6年度監査報告

令和6年度「さがみはら介護支援専門員の会」の
会計は、適正に処理されていることを報告いたします。

令和6年 11月 6日、令和7年 3月 26日

監 事 倉 島 二三子

監 事 藤 井 克 昌

第4号議案 令和7年度活動計画（案）

提案理由

さがみはら介護支援専門員の会の令和7年度活動計画を作成し、これに基づき1年間活動を行なう。

第4号議案 令和7年度活動計画（案）

【活動方針】

- 地区ごと（ブロック）の組織づくりをすすめる。
- 地区ごと（ブロック）の活動を活発化する。
- 多職種との連携を強化する。
- 行政との連携を強化する。
- 情報の収集と提供を積極的に行う。
- 介護支援専門員の資質向上を支援する。

【活動計画】

1. ブロック活動

- (1) ブロック会の企画・開催その他ブロック活動の実施（複数ブロックによる合同開催含む）

2. 委員会活動等

(1) 医療介護連携委員会

- ・医療介護連携推進事業の介護支援専門員研修、多職種研修の企画・運営等の協力
- ・医療介護連携調整会議、意見交換会に出席

(2) 情報発信委員会

- ・機関紙の発行（年2回）
- ・ホームページおよびブログの効果的な運用（通年）

(3) 制度改正・処遇改善委員会

- ・ケアマネジャーの人材不足、処遇改善、人材確保の視点を踏まえ、アンケート調査の継続
- ・具体的な課題と対応を検討し、行政と一緒に取り組んでいけるようにする。
- ・神奈川県介護支援専門員協会との情報共有など。

(4) ケアマネ業務支援・研修委員会

- ・ケアマネ業務に資する情報の収集・提供および意見交換会・研修の実施

(5) 法人化設立委員会（仮）

(6) 事務局

- ・会計および会員管理、総会の開催、運営委員会の開催
- ・各委員会が活動を円滑に遂行するための支援
- ・市民活動サポートセンター、医療・介護連携事務局との連絡・調整

3. その他協力事業

(1) 一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会事業への参加・協力

(2) 市の会議への参加・協力

- ・地域包括支援センター運営協議会
- ・相模原市認知症高齢者・障害者等徘徊 SOS ネットワーク連絡協議会
- ・認知症疾患医療介護連携協議会
- ・認知症初期集中支援チーム等運営委員会
- ・地域密着型サービス運営委員会
- ・相模原市高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会
- ・在宅医療・介護連携推進会議
- ・相模原市難病対策地域協議会
- ・中山間地域検討会

(3) その他会議等への参加・協力

- ・医療・介護連携推進事業連携調整会議及び意見交換会

第5号議案 令和7年度予算計画（案）

提案理由

年間の活動及び、会費等の収支計画を作成し、年間収支の把握をおこなう。

第5号議案 令和7年度予算計画(案)

収入の部

(単位：円)

項 目	予 算 額	説 明
繰 越 金	701,850	
会 費	360,000	@2,000×180名
入 会 金	10,000	@1,000×10名
雑 収 入	10	預金利息等
合 計	1,071,860	

支出の部

(単位：円)

項 目	予 算 額	説 明
ブロック活動費	180,000	1ブロック 30,000円×6ブロック
研 修 会 費	100,000	講師謝礼等
通 信 費	80,000	はがき、切手、メール便、HP 運営費等
消 耗 品 費	10,000	事務用品、印刷代、資料作成費等
会 議 費	250,000	資料代、委員費用弁償、施設借用費 Zoom ライセンス料等
交 通 費	5,000	県協会会議等参加交通費、運営委員交通費
手 数 料	2,000	残高証明書発行手数料
予 備 費	444,860	臨時支出等充当準備金等
合 計	1,071,860	

第 6 号議案 役員の選出（案）

提案理由

会則第 1 2 条に基づき役員を選出するため。

令和7年度 運営委員（案）（ブロック別五十音順）

【1ブロック】橋本、相原、大沢、城山、津久井、相模湖、藤野地区

1 内山 和美

2 黒沢 慎五

3 樋山 祐子

4 福田 憲次

5 松下 和麿

【2ブロック】上溝、横山、星が丘、光が丘、田名地区

6 臼井 意

7 小池 恭子

8 日高 明夫

【3ブロック】 中央、小山、清新、大野北地区

9 植田 麻依子

10 川崎 典子

11 高橋 剛

12 武田 いずみ

13 土田 陽子

14 渡部 亮太

【4ブロック】大野南、東林、大野中、大沼、大野台、上鶴間地区

15 黑沼 直枝

16 高下 英則

17 竹下 陽子

18 田中 健夫

19 内藤 優子

20 横山 正直

【5ブロック】麻溝、新磯、相模台、相武台地区

21 伊東 香代子

22 加藤 昌位

23 鍛代 みよ子

24 柳下 恭子

○監事

倉島 二三子

藤井 克昌

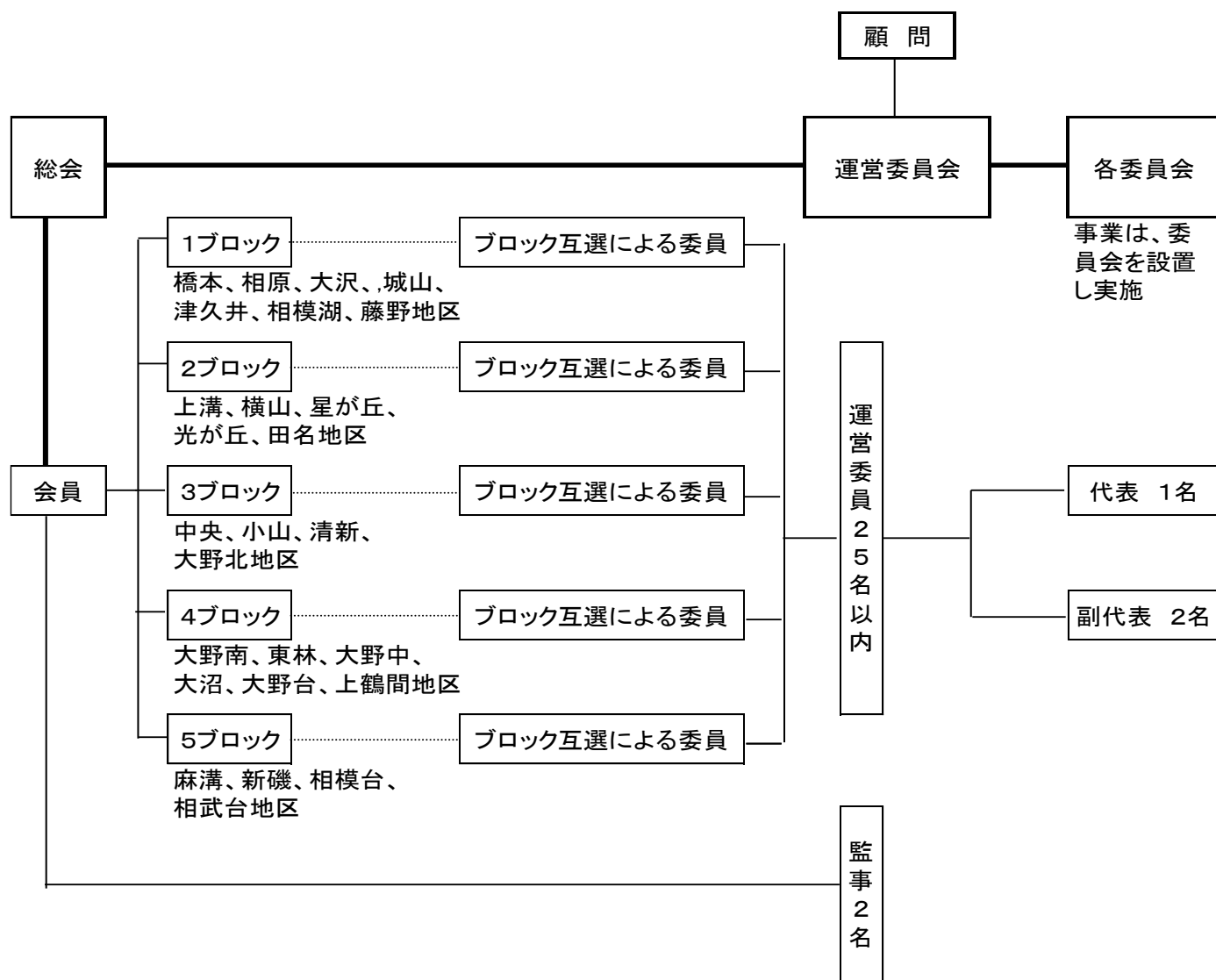
代 表【 】

副代表【 】

副代表【 】

さがみはら介護支援専門員の会組織図

(資料1)



- 1 会員は、個人加入とする。
- 2 会員を5ブロックに分け、ブロック会議を開催し、意見集約・情報交換の場とする。
 - ・会員は、1～5ブロックのどこかに所属することができる。
- 3 運営委員は25名以内とする。
 - ・運営委員は、各ブロックから選出し候補者とする。
 - ・会員の意見収集、会と会員の情報交換を円滑に実施するためブロック担当の運営委員を置くこととする。
- 4 監事は 2名とする。
 - ・監事は、会員から選出する。
- 5 運営委員のうち 1人を代表、 2人を副代表とする。
- 6 運営委員及び監事は、総会において選任する。
- 7 代表、副代表は運営委員の互選による。
- 8 顧問は、代表が委嘱し、会に対して意見を述べることができる。
- 9 運営委員は、本会が実施する事業を担当する。
- 10 事業実施にあたっては、運営委員で委員会を構成し事業を遂行する。

令和7年度 さがみはら介護支援専門員の会委員会等

運営委員1名が事務局または1委員会に所属

